

とやま中央会 FAX 情報

2021. 1. 15 発行 №599

令和2年度補正予算案及び令和3年度当初 予算案の概要（中小企業・小規模事業者関係）

昨年12月、令和2年度補正予算案及び令和3年度当初予算案が閣議決定され、令和2年度補正予算案を含めた令和3年度中小企業・小規模事業者関係予算案のポイントが中小企業庁より公表されました。中小企業対策費として、令和3年度当初予算：1,117億円、令和2年度3次補正予算：2兆2,834億円が計上されました。以下、その概要についてご紹介いたします。

新型コロナウイルス感染症の影響により、大きな打撃を受けた中小企業等への事業継続や、経営転換を支援するとともに、事業承継や生産性向上といった構造的問題に対応することが喫緊の課題です。

これらに対応するため、第3次補正予算案及び当初予算案を合わせて15か月予算として、「事業継続や事業再構築の後押し」、「事業承継・引継ぎ・再生等の支援」、「生産性向上による成長促進」に取り組み、コロナ危機の克服及び危機を契機とした構造転換による低成長からの脱却を図ります。加えて、「経営の下支え、事業環境の整備」、「災害からの復旧・復興、強靱化」にも粘り強く取り組みます。

1. 事業継続や事業再構築の後押し

○中小企業等事業再構築促進事業【1兆1,485億円】〈R2第三次補正〉

事業再構築補助金を創設し、事業再構築に挑戦する中小企業(中堅企業)に対して最大6,000万円を補助。中堅企業への成長を目指す中小企業やグローバル展開を目指す中堅企業に対しては、上限を1億円に引き上げ成長を強力に支援。

○中小企業等の資金繰り支援【8,391億円】〈R2三次補正〉

民間金融機関を通じた実質無利子・無担保融資を令和3年3月まで延長。また、中小企業の経営改善等を支援するために新設する信用保証制度や事業再生を支援する信用保証制度の保証料を大幅に削減するとともに、日本公庫による業態転換などの設備投資や事業再生等の融資制度について、適用金利を引き下げ。

2. 事業承継・引継ぎ・再生等の支援

○事業承継総合支援事業【95億円の内数/56.6億円の内数】〈当初/R2第三次補正〉

事業引継ぎ支援センターを「事業承継・引継ぎ支援センター」へ発展的に改組し、事業承継に関する総合的な支援を実施。

○事業承継・世代交代集中支援事業【16.2億円(新規)/56.6億円の内数】〈当初/R2三次補正〉

M&A時の専門家活用費用や事業承継・事業引継ぎを契機とした設備投資等を補助する事業承継・引継ぎ補助金を措置。

中小企業再生支援事業【95億円の内数/30億円】〈当初/R2三次補正〉

中小企業再生支援協議会によるコロナ危機の影響

を受けた中小企業等の再生計画の策定支援等。

3. 生産性向上による成長促進

○中小企業生産性革命推進事業【2,300億円】
〈R2三次補正〉※R1補正でも3,600億円を措置。

設備投資、販路開拓、ITの導入を補助するなど、中小企業の生産性向上に資する継続的な支援を実施。

○戦略的基盤技術高度化・連携支援事業（サポイン事業）【109億円】

ものづくり基盤技術に関する研究開発支援（3年間最大9,750万円）。

○JAPANブランド育成支援等事業【8億円】

中小企業による越境ECやクラウドファンディングを活用した海外展開や、コロナ危機を契機とした新事業展開を図る取組を支援。

○地域未来デジタル・人材投資促進事業【11.7億円】

地域未来牽引企業等を中心とした地域経済を牽引する企業のデジタル化を支援し、地域における高生産性・高付加価値企業の強化・創出を行うとともに、若者人材の地域企業への移動を支援。

4. 経営の下支え、事業環境の整備

○中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援【40.9億円／9.8億円】〈当初／R2三次補正〉

○小規模事業者対策推進等事業【53.2億円】〈当初〉

○Goto商店街事業【30億円】〈R2三次補正〉

○地域の持続的発展のための中小事業者等の機能活性化事業【5.5億円（新規）】

○中小企業取引対策事業【9.8億円】

5. 災害からの復旧・復興、事前の備え

○なりわい再建支援事業【275.7億円／30億

円】〈R2予備費／R2三次補正〉

○なりわい再建資金利子補給事業【0.5億円】
〈R2三次補正〉

○被災小規模事業者再建事業【113.5億円／11.4億円〈R2予備費／R2三次補正〉

○中小企業強靱化対策事業【中小機構運営費交付金177.3億円の内数】

中小企業の自然災害等への事前対策を促進するため、「強靱化支援人材」を機構の地域本部に配置し、相談体制を整備。

※詳細は下記をご覧ください。

https://www.meti.go.jp/main/yosan/yosan_fy2021/index.html

◇ ～Withコロナ時代を生き抜くために～中央会経営セミナーの開催について

本会では、Withコロナ時代を生き抜くためにと題して3回シリーズで「中央会経営セミナー」を開催します。つきましては、業務ご繁忙の折とは存じますが、ぜひご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

1. 日程・内容・講師

○第1回

日時 令和3年2月1日(月)

14時00分～15時30分

内容 「キラブランドの始まりは路地裏の小さなお店から・・・」

講師ご自身の経験をもとに商売の本質や繁盛店誕生までの軌跡や苦労された点などについてお話しいただくことにしております。

講師 サイコドライバー合同会社 代表社員
岸 正龍 氏

元気いっぱいのファーストバンクです。

新オートローン・新型住宅ローン

富山第一銀行

○第2回

日時 令和3年2月17日(水)

14時00分～15時30分

内容 「LINEで集客～ブロックされない友達の増やし方」

コロナ禍で対面営業がしにくい中でLINEを活用した販促策についてお話しいたします。

講師 イーンスパイア株式会社 代表取締役
横田 秀珠氏

○第3回

日時 令和3年3月3日(水)

14時00分～15時30分

内容 「コロナ禍を乗り越える中小企業のデジタル活用術」

コロナ禍で対面での接客や営業がしにくい中で中小企業がこういったデジタルツールを使いこなしていけばよいかお話しいたします。

講師 株式会社スプラム 代表取締役
竹内 幸次 氏

2. 開催方法

第1回・2回につきましては、Zoomによるオンライン配信及び20名に限り会場での受講が可能です。第3回のみ、Zoomによる完全オンライン形式で開催します。会場での受講はできませんのでご注意ください。

富山県総合情報センター 4階 第1会議室
(富山市高田527)

3. 対象

○第1回

県内の中小事業者や組合事務局等

○第2回・3回

情報化に関心のある県内の中小事業者や組合事務局等

4. 受講料

無料

5. お申込み方法

本会HPより申込書をダウンロードし、FAX又は申込フォームにてお申し込みください。

6. お申込み・お問い合わせ先

富山県中小企業団体中央会 流通労働支援課

とやま中央会FAX情報 No.599

電話番号 076-424-3686

FAX 076-422-0835

◇ 令和2年度とやま農商工連携フォーラムの開催について

富山県では、富山県商工会連合会及びJA富山中央会と連携し、農商工連携のさらなる推進に向け、昨年度に引き続き、次のとおり講演会やパネルディスカッション、マッチング商談会からなるフォーラムを開催しますので、ご案内します。

また、今回新たに、第1部についてはオンライン配信も行うこととしています。農商工連携に興味をお持ちの農林漁業者、中小企業者の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

1. 日時

令和3年2月17日(水) 10時00分～17時00分

2. 場所

富山国際会議場2階

多目的会議室(第1部)、特別会議室(第2部)
(富山市大手町1)

3. 対象

農林漁業者、中小企業者100名程度

4. 内容

■開会挨拶・農商工連携推進セレモニー 10時00分～

■第1部 講演会、パネルディスカッション

◎講演会 10時20分～

「地域の農林水産物を活かした人気『加工品』の作り方」

講師 Smile Circle株式会社 代表取締役
岩城紀子 氏

◎パネルディスカッション 11時20分～

テーマ「とやまの農商工連携の未来を語ろう」

■第2部 マッチング商談会 13時00分～

参加者 フォーラム参加者、県内外バイヤー

※本年度は、事前調整型(マッチング方式)商談会を開催します。

詳細は、エントリー後に事務局より電子メールにてご案内します。

5. お申込み方法

下記URLより申込み用紙をダウンロードし、必要事項を記載の上メール又はFAXにてお申込みください。

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1300/kj00021064.html

6. お問い合わせ先

(フォーラム事務局)

株式会社 ジェック経営コンサルタント

電話番号 076-444-3271

FAX 076-444-1135

メールアドレス t.forum@jeckc.com

◇ IT経営カンファレンス in TOYAMA & 個別よろず経営相談会について

「IT活用」と「働き方改革」に焦点をあて、㈱WORK SMILE LABO 代表取締役 石井 聖博 氏を講師にお迎えし、アフターコロナにおいても重要視されるであろうテレワークの中小企業における活用事例などについてわかりやすく語っていただくとともに、県内企業のデジタル化推進の事例発表として㈱フジタ 代表取締役 梶川 貴子 氏から同社の取組みを紹介いただきます。

1. 開催日時

令和3年2月16日(火)

・講義1 13時00分～14時45分

・講義2 14時45分～16時30分

・個別よろず経営相談会

10時00分～17時30分

2. 会場

富山県総合情報センター セミナー室ABC

(富山市高田527)

3. プログラム

○講演1「テレワークがDX化への第一歩！」

講師 株式会社 WORK SMILE LABO

代表取締役 石井 聖博 氏

岡山県の従業員28名の中小企業が、数々の失敗を重ねながらも「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」を受賞。その経験をもとにコロナ禍、DX時代におけるテレワーク導入の秘訣を語ります。

○講演2「新常識(ニューノーマル)は非常識～脱ものづくりに挑むこれから10年～」

講師 株式会社 フジタ 代表取締役 梶川 貴子 氏

金型製造業でありながら、ファクトリーアートミュージアムを設立するなど異色の経営をする梶川社長。次は脱・ものづくり!?ニューノーマルに挑むフジタの10年ビジョンを語ります。

○個別よろず経営相談会(同時開催)

よろず支援拠点のコーディネーターが中小企業・小規模事業者の方からの経営等に関する相談をお受けいたします。どんな小さなことでもお気軽にお申し込みください。(事前予約が必要です。セミナー中の開催となります)

4. 定員

会場60名(先着順) オンライン200名

5. お申し込み方法

下記URLより申請書をダウンロードし、令和3年2月15日(月)までにFAXにてお申し込みください。

6. お申込み・お問い合わせ先

特定非営利活動法人ITコーディネーター富山

メールアドレス seminar@itc-toyama.org

FAX 076-444-5646

新型定期預金
マイハーベスト



人を思う。未来を思う。

商工中金

発行 富山県中小企業団体中央会 〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 富山商工会議所ビル6階
URL <https://www.chuokai-toyama.or.jp/> TEL 076-424-3686 FAX 076-422-0835